

ごみに関する中学生アンケート調査結果報告書

1. 調査の概要

1-1. 調査の目的

本調査は、花巻市の中学生を対象としてアンケート調査を行うことにより、ごみの減量やリサイクルに対する意識と行動の状況、ごみ行政や廃棄物処理に関する意見や要望等について把握し、ごみ減量化を推進する上での基礎データを得ることを目的とします。

1-2. 調査の設計

アンケート	調査対象	調査対象者	調査方法	調査期間
中学生	全員	市内中学2年生	オンライン	令和6年11月1日 ～11月29日

1-3. 調査項目

アンケート	調査項目
中学生	①調査対象世帯の基本属性 ・性別、年齢、世帯人数、住宅の形態 ②ごみの排出状況について ・燃やせるごみ・燃やせないごみの排出頻度・排出量 ③ごみの減量やリサイクル等への取り組みについて ・ごみの減量やリサイクルへの関心、取り組み状況 ④花巻市のごみに関する施策について ・市の情報提供への満足度、情報提供のあり方に関して ⑤学校の授業について ・「ごみはどこへ」を学んだ感想 など

1-4. 回収結果

アンケート	調査対象数 [A]	回収数 [B]	回収率 [B/A]
中学生	735	381	51.8%

1-5. 報告書の見方

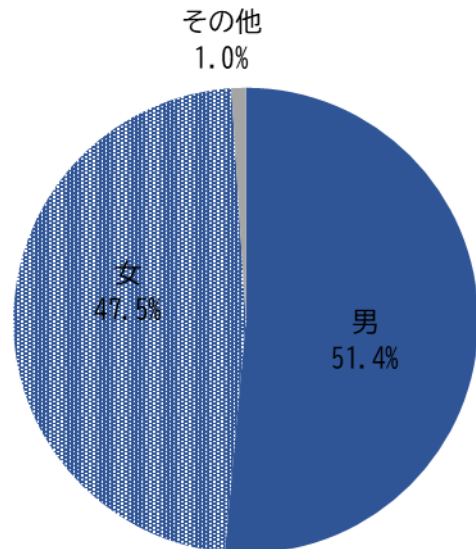
- (1) 回答は、各質問の回答者数を基数とした百分率で示すことを基本としました。
- (2) 百分率は、小数第二位を四捨五入したため、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問については、比率の合計は 100.0%にはなりません。また、単数回答の質問についても、四捨五入の関係上、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- (4) 選択式の質問については、該当者数を母数として比率を算出しました。
- (5) その他については、複数のご意見や「特になし」とご記入いただいた回答者もいることから「その他」を選択した回答者数と合わない場合があります。なお、件数が多いものは要約しています。

2. ごみに関する中学生アンケート調査結果

Q 1. あなたの性別をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た中学生の性別は、男が 51.4%、女が 47.5%です。

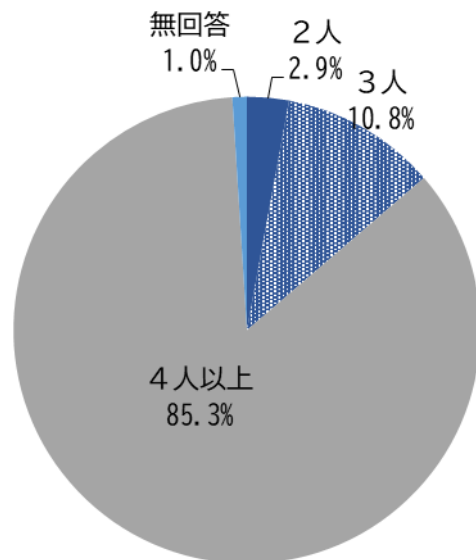
項 目		回答数	%
1	男	196	51.4%
2	女	181	47.5%
3	その他	4	1.0%
4	無回答	0	0.0%
小 計		381	100.0%



Q 2. 世帯の人数をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た中学生の世帯の人数は、2 人が 2.9%、3 人が 10.8%、4 人以上が 85.3%です。

項 目		回答数	%
1	2 人	11	2.9%
2	3 人	41	10.8%
3	4 人以上	325	85.3%
4	その他	0	0.0%
5	無回答	4	1.0%
小 計		381	100.0%

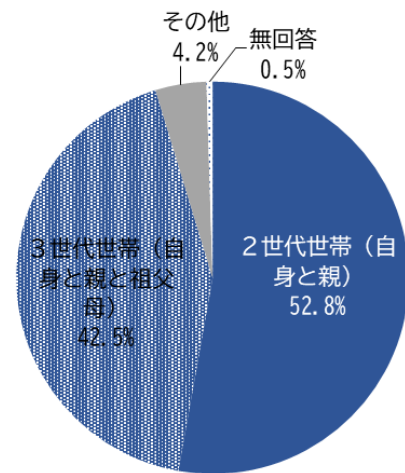


- | | |
|-------|-------|
| ・ 5 人 | ・ 8 人 |
| ・ 6 人 | ・ 9 人 |
| ・ 7 人 | |

Q 3. 世帯構成をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た中学生の世帯構成は、2 世代世帯が 52.8%、3 世代世帯が 42.5%です。

項 目	回答数	%
1 2 世代世帯（自身と親）	201	52.8%
2 3 世代世帯（自身と親と祖父 母）	162	42.5%
3 その他	16	4.2%
4 無回答	2	0.5%
小 計	381	100.0%

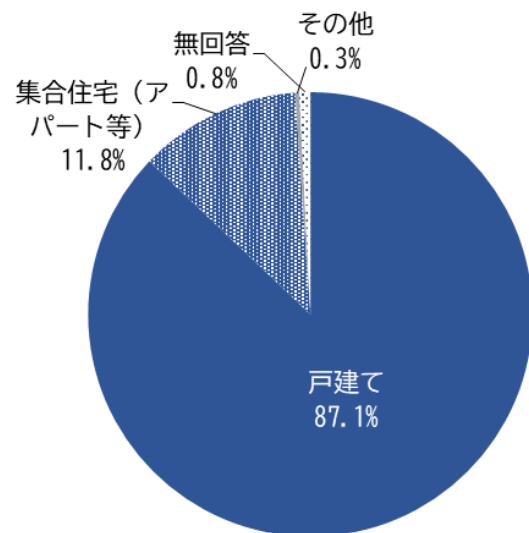


- ・ 兄弟
- ・ 叔父（伯父）、叔母（伯母）
- ・ 曾祖父、曾祖母

Q 4. 住宅の形態をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た中学生の住宅形態は、戸建てが 87.1%、集合住宅（アパート等）が 11.8%です。

項 目	回答数	%
1 戸建て	332	87.1%
2 集合住宅（アパート等）	45	11.8%
3 その他	1	0.3%
4 無回答	3	0.8%
小 計	381	100.0%

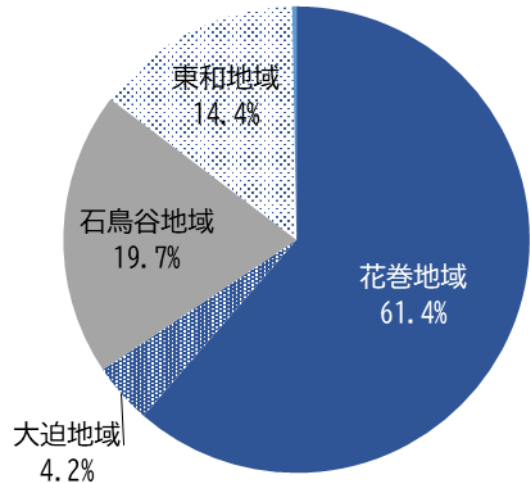


- ・ 施設

Q 5. 居住地区をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た中学生の居住地区は、花巻地域が 61.4%、大迫地域が 4.2%、石鳥谷地域が 19.7%、東和地域が 14.4%です。

項 目	回答数	%
1 花巻地域	234	61.4%
2 大迫地域	16	4.2%
3 石鳥谷地域	75	19.7%
4 東和地域	55	14.4%
5 無回答	1	0.3%
小 計	381	100.0%

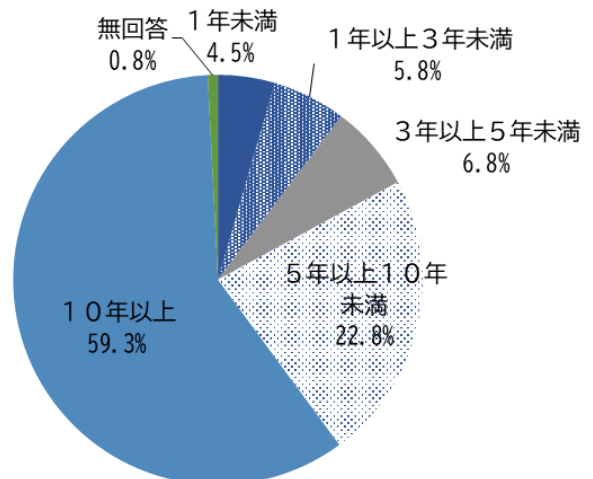


Q 6. 現在の住居に住んでから何年ですか。〔1つ選ぶ〕

回答を得た中学生の居住期間を見ると、1年未満が 4.5%、1年以上3年未満が 5.8%、3年以上5年未満が 6.8%、5年以上10年未満が 22.8%、10年以上が 59.3%です。

居住期間は10年以上が最も多く、次いで5年以上10年未満となっており、これらが全体の約82%を占めています。

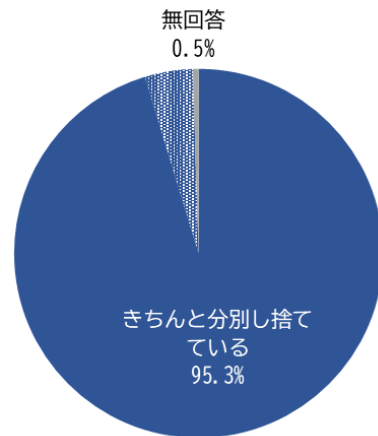
項 目	回答数	%
1 1年未満	17	4.5%
2 1年以上3年未満	22	5.8%
3 3年以上5年未満	26	6.8%
4 5年以上10年未満	87	22.8%
5 10年以上	226	59.3%
6 無回答	3	0.8%
小 計	381	100.0%



Q 7. あなたは、ごみを「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「資源ごみ」に分けて捨てていますか。〔1つ選ぶ〕

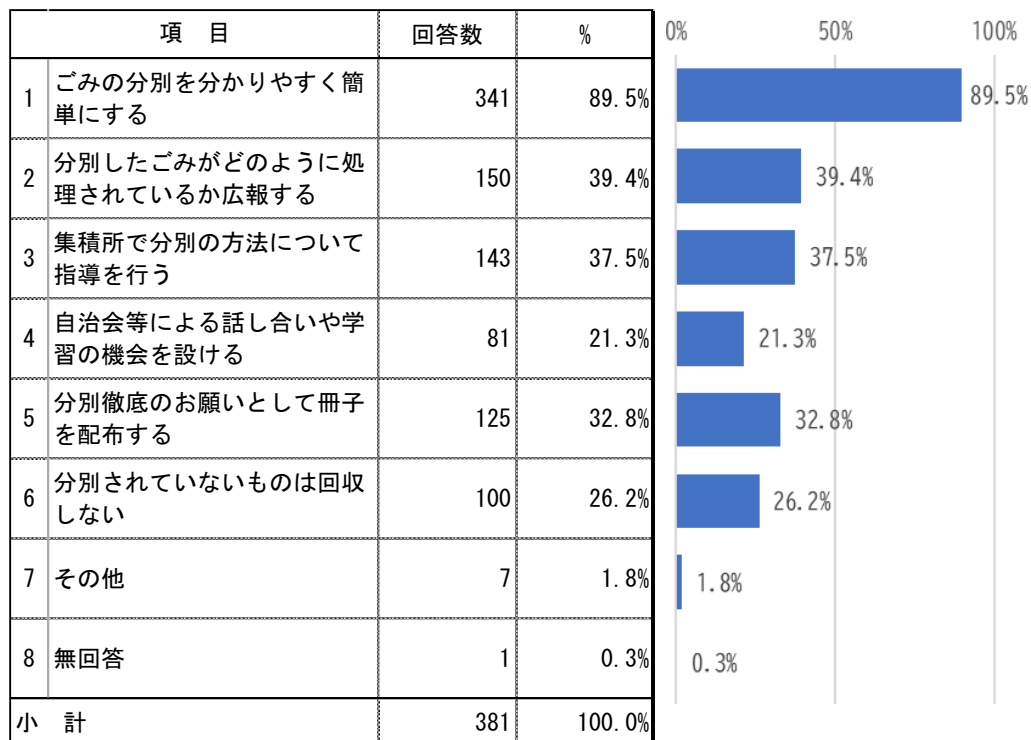
回答を得た中学生の分別意識を見ると、「きちんと分別し捨てている」95.3%（前回：80.0%）、「分別しないで捨てている」が4.2%（前回：3.1%）です。

項 目	回答数	%
1 きちんと分別し捨てている	363	95.3%
2 分別しないで捨てている	16	4.2%
3 無回答	2	0.5%
小 計	381	100.0%



Q 8. みなさんに、分別のルールを守ってごみを排出してもらうためには、どのようにしたら良いと思いますか。〔3つ選ぶ〕

分別のルールを守りごみを排出してもらうためにすべき行動について、「ごみの処分を分かりやすく簡単にする」が 89.5%（前回：90.1%）、「分別したごみがどのように処理されているか広報する」が 39.4%（30.5%）、「集積所で分別の方法について指導を行う」が 37.5%（前回：21.6%）、「自治会等による話し合いや学習の機会を設ける」は 21.3%（前回：8.9%）、「分別徹底のお願いとして冊子を配布する」が 32.8%（前回：33.8%）、「分別されていないものは回収しない」が 26.2%（前回：22.9%）となっています。



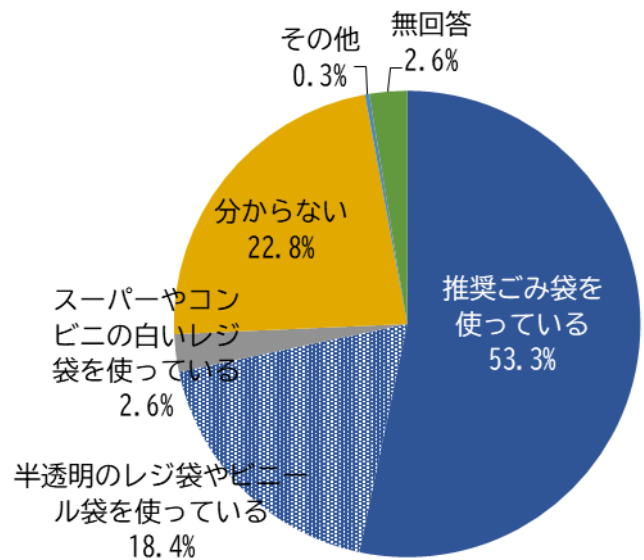
- ・決まったものを入れると爆発するごみ袋をつくる
- ・命令する
- ・簡単な分別にする
- ・なぜ分別しなければならないのかの理由があればいいと思う。
- ・防犯カメラを仕掛けて守らなかった人は罰則(事前に伝える)
- ・ごみ収集所に毎週日替わりで人を置き、一人ずつ確認すれば、確実だと思う。
- ・分別しないとめんどくさい事を伝える

Q 9. 花巻市では、推奨ごみ袋の代用として中身の見える半透明のレジ袋などを使用しても良いことになっていますが、ごみを出すときどのようにしていますか。

〔1つ選ぶ〕

ごみの排出の際の袋について、「推奨ごみ袋を使っている」が 53.3%、「分からない」が 22.8%、「半透明のレジ袋やビニール袋を使っている」が 18.4%、「スーパーやコンビニの白いレジ袋を使っている」が 2.6%となっています。

項 目	回答数	%
1 推奨ごみ袋を使っている	203	53.3%
2 半透明のレジ袋やビニール袋を使っている	70	18.4%
3 スーパーやコンビニの白いレジ袋を使っている	10	2.6%
4 分からない	87	22.8%
5 その他	1	0.3%
6 無回答	10	2.6%
小 計	381	100.0%



・スーパーなどで買う透明な専用のごみ袋

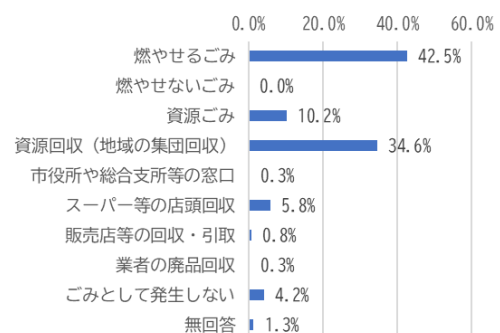
Q10. 次のごみは、何ごみに分別していますか。

(1) 新聞・チラシ・まんが本

「燃やせるごみ」が42.5%（前回：44.5%）で最も比率が高く、次いで「資源回収（地域の集団回収）」が34.6%（前回：45.5%）、「資源ごみ」が10.2%（前回：14.5%）となっています。

資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。

新聞・チラシ・まんが本

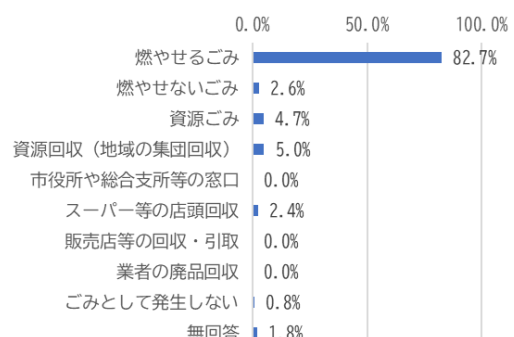


(2) 菓子やティッシュの箱

「燃やせるごみ」が82.7%（前回：81.3%）で最も比率が高く、次いで「資源回収（地域の集団回収）」が5.0%（前回：14.1%）、「資源ごみ」が4.7%（前回：7.1%）となっています。

「燃やせるごみ」が最も多いことから資源回収や店頭回収への排出を促す必要があります。

菓子やティッシュの箱

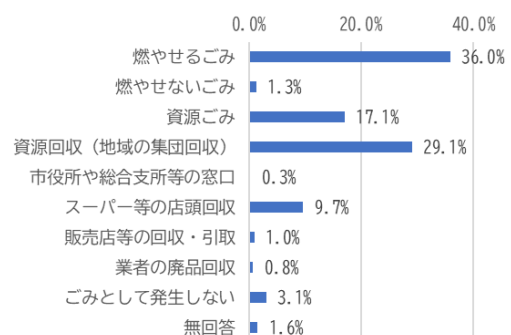


(3) ダンボール

「燃やせるごみ」が36.0%（前回：40.1%）で最も比率が高く、次いで「資源回収（地域の集団回収）」が29.1%（前回：45.9%）、「資源ごみ」が17.1%（前回：15.1%）となっています。

資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。

ダンボール

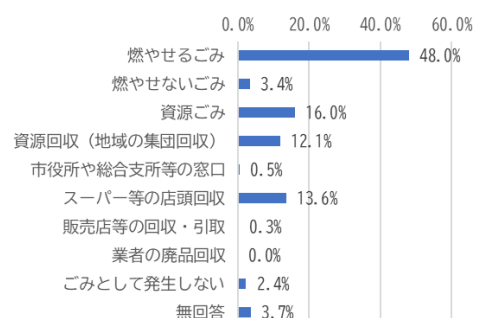


(4) 牛乳パック

「燃やせるごみ」が48.0%（前回：45.8%）で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が16.0%（前回：19.8%）、「スーパー等の店頭回収」が13.6%（前回：14.9%）となっています。

「燃やせるごみ」が最も多いことから資源回収や店頭回収への排出を促す必要があります。

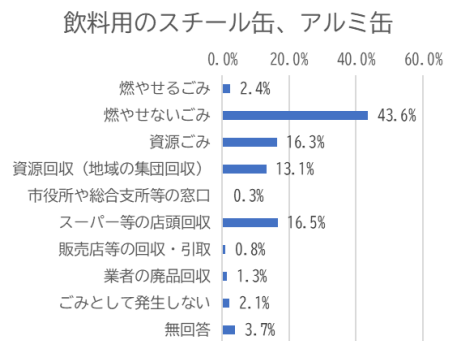
牛乳パック



(5) 飲料用のスチール缶、アルミ缶

「燃やせないごみ」が43.6%で最も比率が高く、次いで「スーパー等の店頭回収」が16.5%、「資源ごみ」が16.3%となっています。

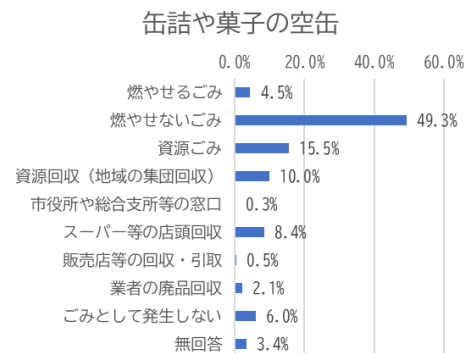
「燃やせないごみ」が最も多いことから資源回収や店頭回収への排出を促す必要があります。



(6) 缶詰や菓子の空缶

「燃やせないごみ」が49.3%（前回：37.6%）で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が15.5%（前回：21.7%）、「資源回収（地域の集団回収）」が10.0%（前回：23.9%）となっています。

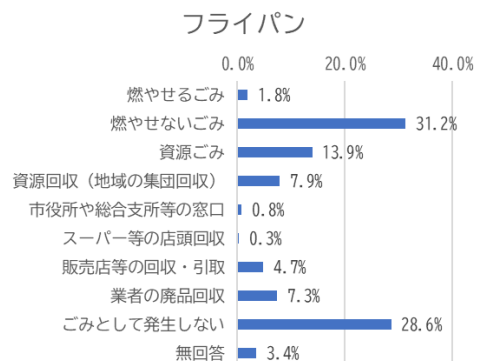
「燃やせないごみ」や資源としており、排出方法は概ね遵守されています。



(7) フライパン

「燃やせないごみ」が31.2%で最も比率が高く、次いで「ごみとして発生しない」が28.6%、「資源ごみ」が13.9%となっています。

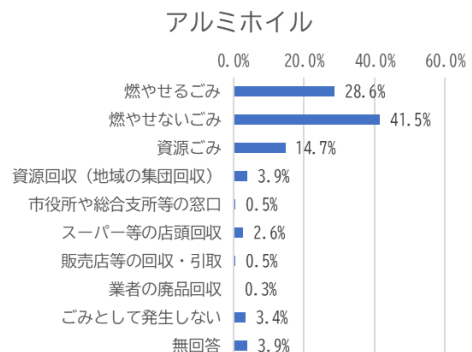
「燃やせないごみ」や資源としており、排出方法は概ね遵守されています。



(8) アルミホイル

「燃やせないごみ」が41.5%で最も比率が高く、次いで「燃やせるごみ」が28.6%、「資源ごみ」が14.7%となっています。

「燃やせないごみ」として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。

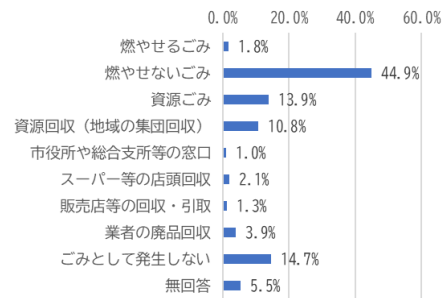


(9) スプレー缶、カセットコンロ用ボンベ

「燃やせないごみ」が44.9%（前回：38.6%）で最も比率が高く、次いで「ごみとして発生しない」が14.7%、「資源ごみ」が13.9%（前回：1.2%）となっています。

「燃やせないごみ」として排出することが普及しています。

スプレー缶、カセットコンロ用ボンベ



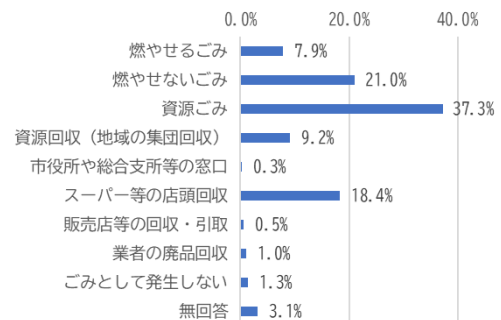
(10) ペットボトル

「資源ごみ」が37.3%（前回：35.2%）で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が21.0%（前回：25.9%）、「スーパー等の店頭回収」が18.4%（前回：18.2%）となっています。

資源として排出することが普及しています。

ただし、「資源ごみ」と「燃やせないごみ」は収集が同日なため、混同し「燃やせないごみ」の比率が高かったことも考えられます。

ペットボトル



(11) 肉や魚を乗せている皿状の容器

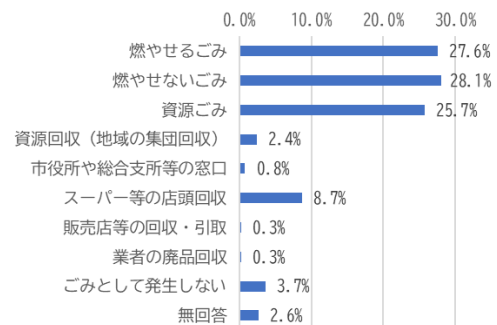
（プラマークのあるもの）

「燃やせないごみ」が28.1%で最も比率が高く、次いで「燃やせるごみ」が27.6%、「資源ごみ」が25.7%となっています。

資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。

また、「資源ごみ」と「燃やせないごみ」は収集が同日なため、混同し「燃やせないごみ」の比率が高かったことも考えられます。

肉や魚を乗せている皿状の容器



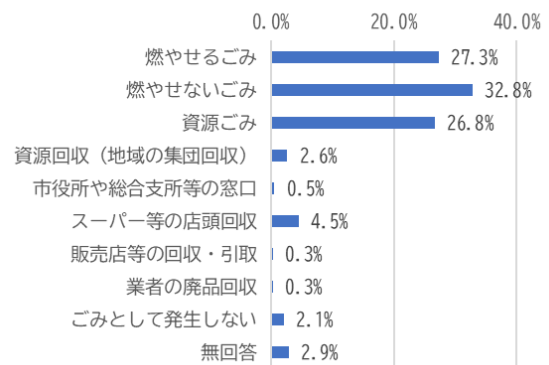
(12) 弁当、豆腐、卵、プリンの容器
(プラマークのあるもの)

「燃やせないごみ」が32.8%で最も比率が高く、次いで「燃やせるごみ」が27.3%、「資源ごみ」が26.8%となっています。

資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。

また、「資源ごみ」と「燃やせないごみ」は収集が同日なため、混同し「燃やせないごみ」の比率が高かったことも考えられます。

弁当、豆腐、卵、プリンの容器



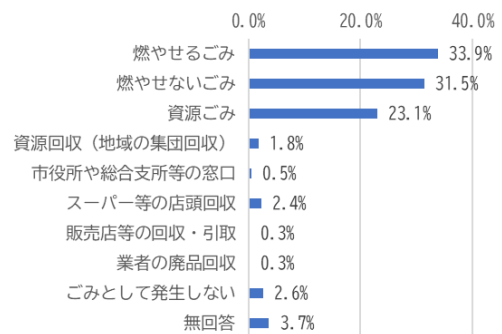
(13) マヨネーズ、歯磨き粉の容器
(プラマークのあるもの)

「燃やせるごみ」が33.9%で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が31.5%、「資源ごみ」が23.1%となっています。

資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。

また、「資源ごみ」と「燃やせないごみ」は収集が同日なため、混同し「燃やせないごみ」の比率が高かったことも考えられます。

マヨネーズ、歯磨き粉の容器



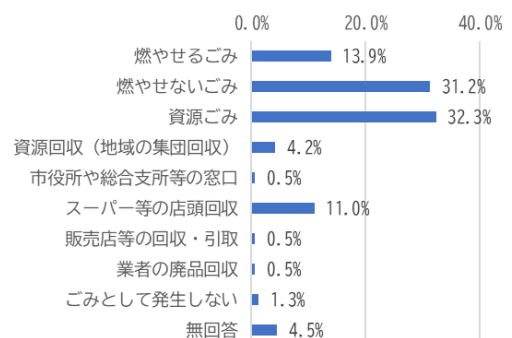
(14) ペットボトルのキャップとラベル
(プラマークのあるもの)

「資源ごみ」が32.3%（前回：24.1%）で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が31.2%（前回：39.0%）、「燃やせるごみ」が13.9%（前回：12.0%）となっています。

資源ごみとして排出することが普及しています。

ただし、「資源ごみ」と「燃やせないごみ」は収集が同日なため、混合し「燃やせないごみ」の比率が高かったことも考えられます。

ペットボトルのキャップとラベル



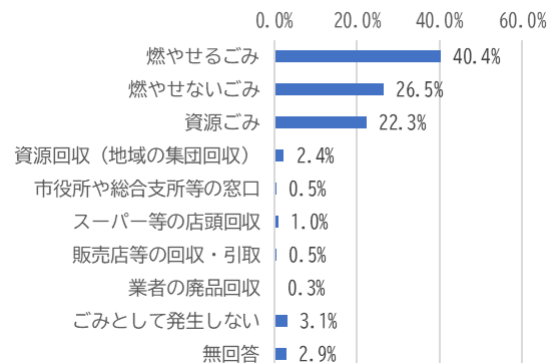
(15) レジ袋、食品やパン、菓子の袋・包み
(プラマークのあるもの)

「燃やせるごみ」が40.4%（前回：36.3%）で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が26.5%（前回：29.9%）、「資源ごみ」が22.3%（前回：16.7%）となっています。

「燃やせるごみ」が多いことから資源ごみへの排出を促す必要があります。

また、「資源ごみ」と「燃やせないごみ」は収集が同日なため、混同し「燃やせないごみ」の比率が高かったことも考えられます。

レジ袋、食品やパン、菓子の袋・包み



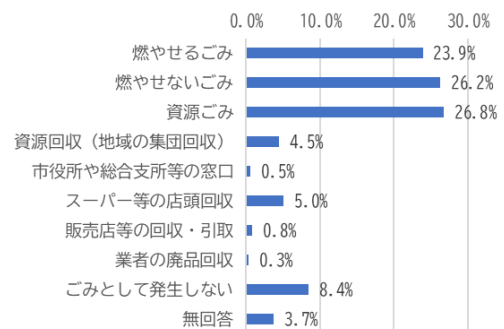
(16) 発泡スチロール（プラマークのあるもの）

「資源ごみ」が26.8%で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が26.2%、「燃やせるごみ」が23.9%となっています。

資源として排出することが普及していますが、「燃やせないごみ」に排出する比率も高くなっています。

ただし、「資源ごみ」と「燃やせないごみ」は収集が同日なため、混同し「燃やせないごみ」の比率が高かったことも考えられます。

発泡スチロール

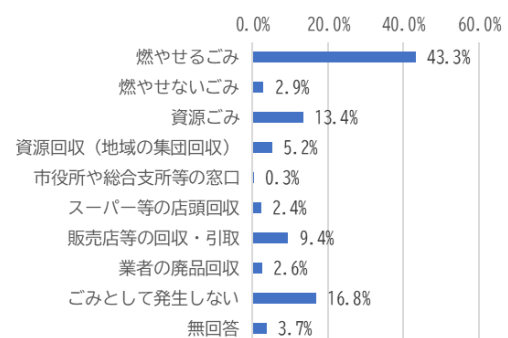


(17) 服

「燃やせるごみ」が43.3%で最も比率が高く、次いで「ごみとして発生しない」が16.8%、「資源ごみ」が13.4%となっています。

「燃やせるごみ」が最も多いことから「資源ごみ」への排出を促す必要があります。

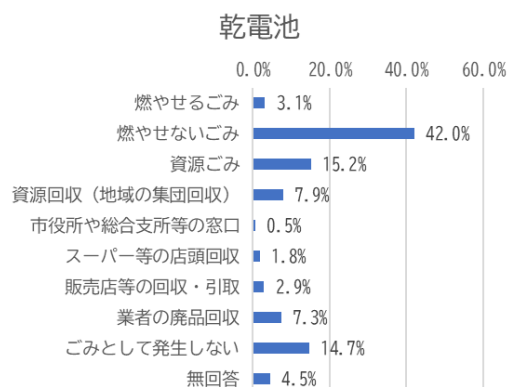
服



(18) 乾電池

「燃やせないごみ」が 42.0% (前回: 38.1%) で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が 15.2% (前回: 18.4%)、「ごみとして発生しない」が 14.7%となっています。

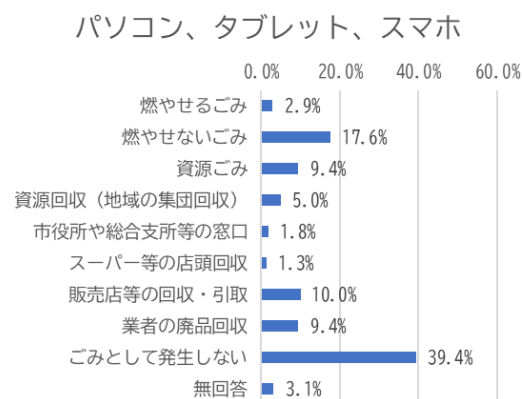
「燃やせないごみ」として排出することが普及しています。



(19) パソコン、タブレット、スマホ

「ごみとして発生しない」が 39.4% で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が 17.6%、「資源ごみ」が 9.4%となっています。

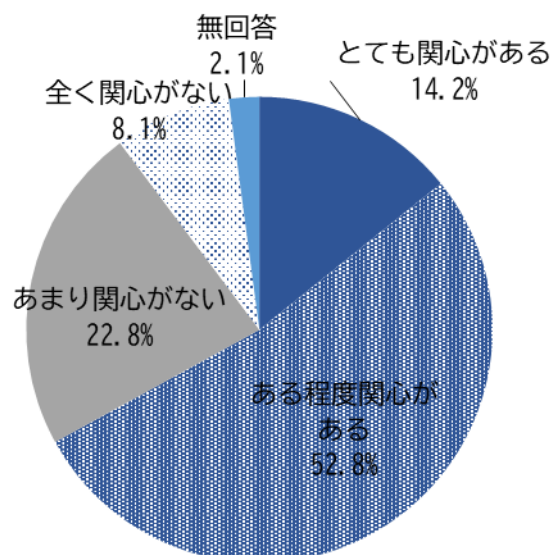
資源として排出することが普及しています。



Q11. ごみの減量、リサイクル、食品ロスについて関心はありますか。〔1つ選ぶ〕

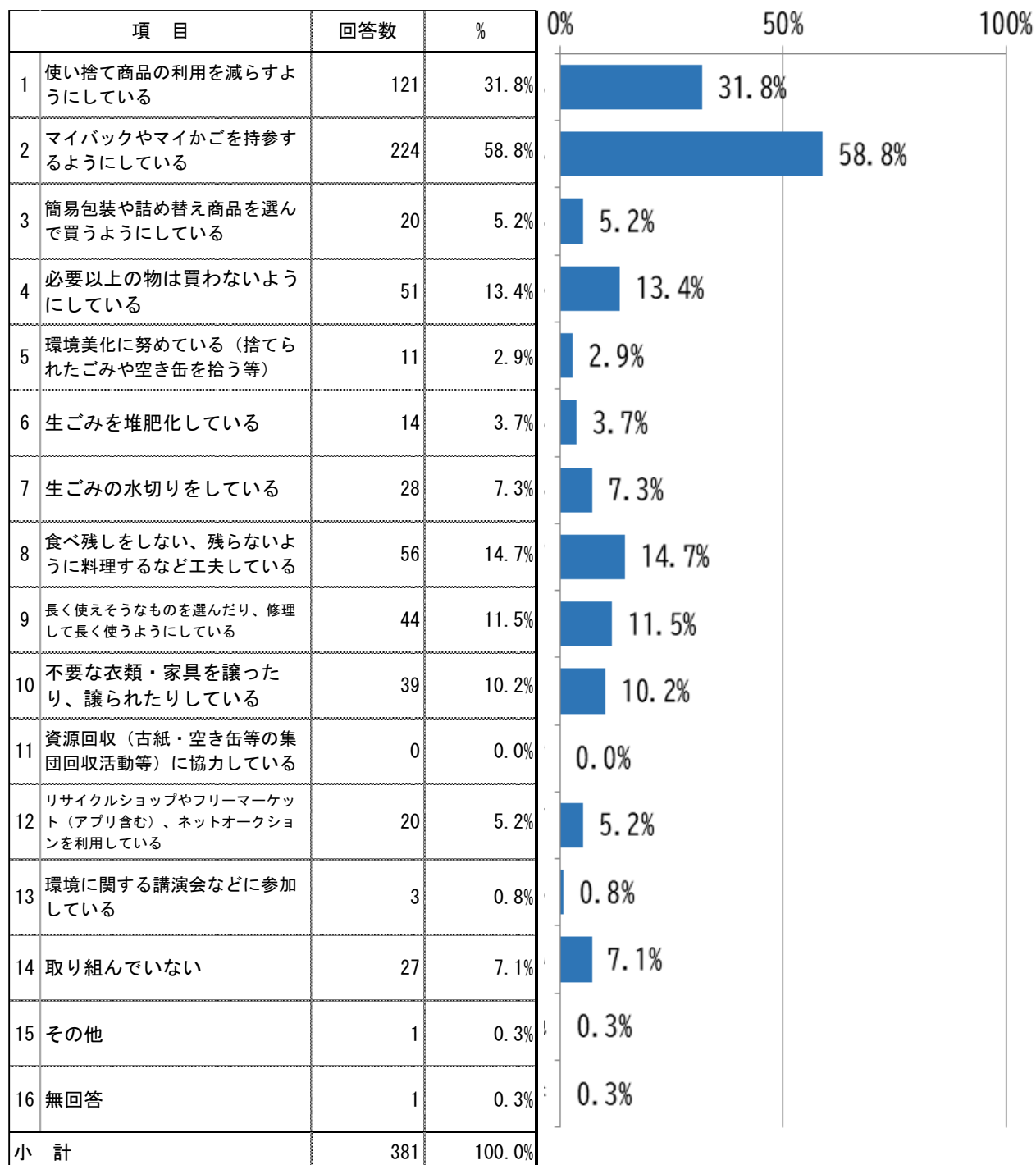
「とても関心がある」が 14.2%、「ある程度関心がある」が 52.8%であり、合わせて 67.0% (前回: 46.4%) の回答者が、ごみの減量やリサイクルなどのごみ問題に関心を示しています。

項目	回答数	%
1 とても関心がある	54	14.2%
2 ある程度関心がある	201	52.8%
3 あまり関心がない	87	22.8%
4 全く関心がない	31	8.1%
5 無回答	8	2.1%
小計	381	100.0%



Q12. ごみに関することで現在、取り組んでいることを教えてください。[いくつでも]

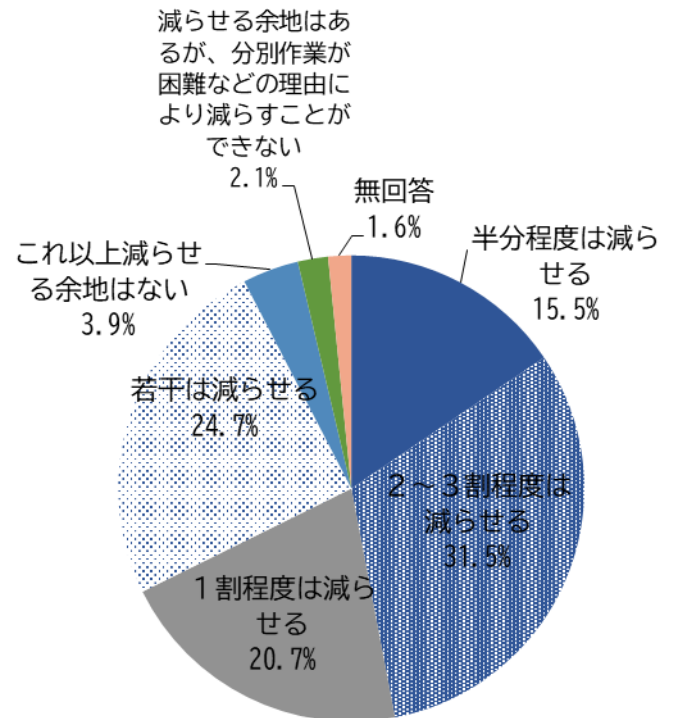
「マイバッグやマイかごを持参するようにしている」が58.8%（前回：45.5%）で最も比率が高く、次いで「使い捨て商品の利用を減らすようにしている」が31.8%（前回：14.2%）、「食べ残しをしない、残らないように料理をするなど工夫している」が14.7%、「必要以上の物は買わないようにしている」が13.4%（前回：26.6%）となっています。



Q13. あなたの家庭では、ごみの発生抑制や資源化に取り組むことにより、現在排出しているごみの量を、どの程度まで減らすことが可能と考えますか。〔1つ選ぶ〕

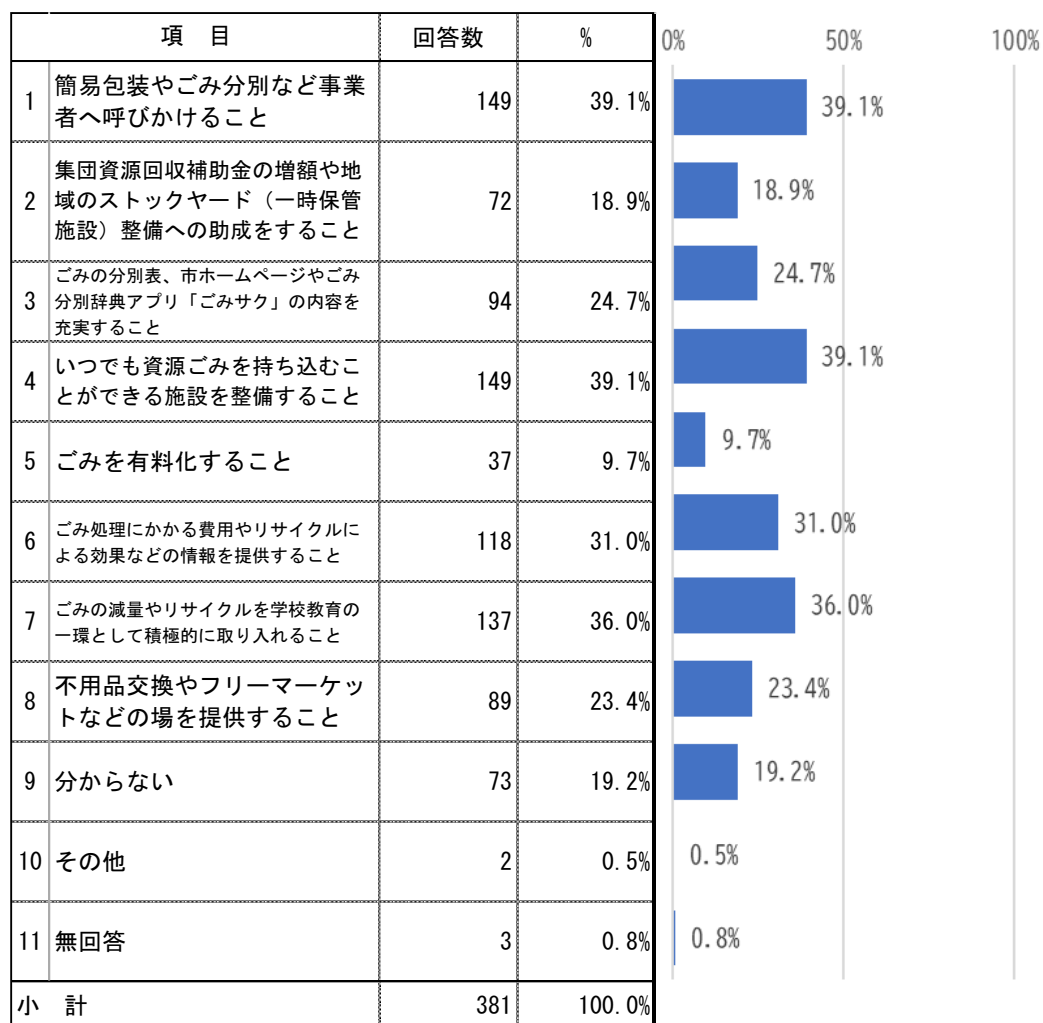
「2～3割程度は減らせる」が31.5%（前回：24.0%）で最も比率が高く、次いで「若干は減らせる」が24.7%（前回：30.6%）、「1割程度は減らせる」が20.7%（前回：17.8%）、「半分程度は減らせる」が15.5%（前回：13.0%）、「これ以上減らせる余地はない」が3.9%（前回：3.2%）となっています。

項 目	回答数	%
1 半分程度は減らせる	59	15.5%
2 2～3割程度は減らせる	120	31.5%
3 1割程度は減らせる	79	20.7%
4 若干は減らせる	94	24.7%
5 これ以上減らせる余地はない	15	3.9%
6 減らせる余地はあるが、分別作業が困難などの理由により減らすことができない	8	2.1%
7 その他	0	0.0%
8 無回答	6	1.6%
小 計	381	100.0%



Q14. 今後、ごみの減量やリサイクルを進めるためには、行政の取り組みとして何が
必要だと思いますか。〔3つ選ぶ〕

全体では、「簡易包装やごみ分別など事業者へ呼びかけること」、「いつでも資源ごみを持ち込むことができる施設を整備すること」が39.1%で最も比率が高く、次いで「ごみの減量やリサイクルを学校教育の一環として積極的に取り入れること」が36.0%（前回：23.1%）、「ごみ処理にかかる費用やリサイクルによる効果などの情報を提供すること」が31.0%（前回：16.1%）、「ごみの分別表、市ホームページやごみ分別辞典アプリ「ごみサク」の内容を充実すること」が24.7%となっています。

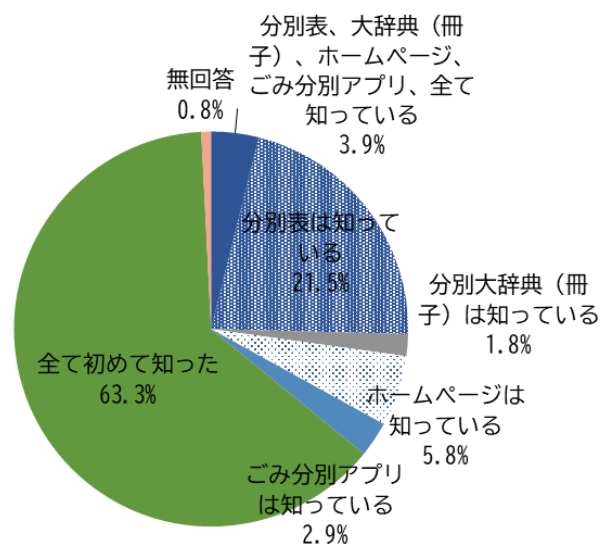


- ・できれば資源ごみを買うようにする。
- ・リサイクルなど何回も使えるものを作る

Q15. 花巻市では、ごみ収集分別表や分別大辞典（冊子）を配布したり、ホームページやごみ分別アプリ「ごみサク」へ掲載するなど、ごみの分別に関する情報提供を行っています。このことについてどの程度ご存じですか。〔1つ選ぶ〕

全体では、「全て初めて知った」が63.3%（前回：52.6%）で最も比率が高く、次いで「分別表は知っている」が21.5%（前回：24.5%）、「ホームページは知っている」が5.8%（前回：2.6%）、「分別表、大辞典（冊子）、ホームページ、ごみ分別アプリ、全て知っている」が3.9%（前回：7.5%）となっています。

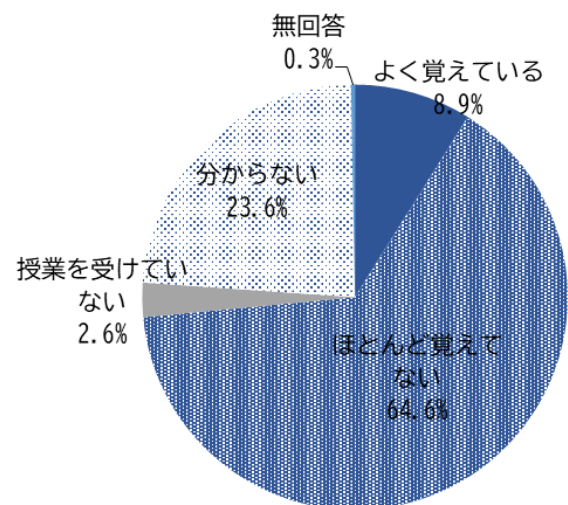
項 目	回答数	%
1 分別表、大辞典（冊子）、ホームページ、ごみ分別アプリ、全て知っている	15	3.9%
2 分別表は知っている	82	21.5%
3 分別大辞典（冊子）は知っている	7	1.8%
4 ホームページは知っている	22	5.8%
5 ごみ分別アプリは知っている	11	2.9%
6 全て初めて知った	241	63.3%
7 その他	0	0.0%
8 無回答	3	0.8%
小 計	381	100.0%



Q16. 小学4年生の時に環境学習の一環として「ごみはどこへ」を学びましたが、授業の内容を覚えていますか。〔1つ選ぶ〕

全体では、「ほとんど覚えてない」が64.6%と最も比率が高く、次いで「分からない」が23.6%、「よく覚えている」が8.9%となっています。

項 目	回答数	%
1 よく覚えている	34	8.9%
2 ほとんど覚えてない	246	64.6%
3 授業を受けていない	10	2.6%
4 分からない	90	23.6%
5 無回答	1	0.3%
小 計	381	100.0%

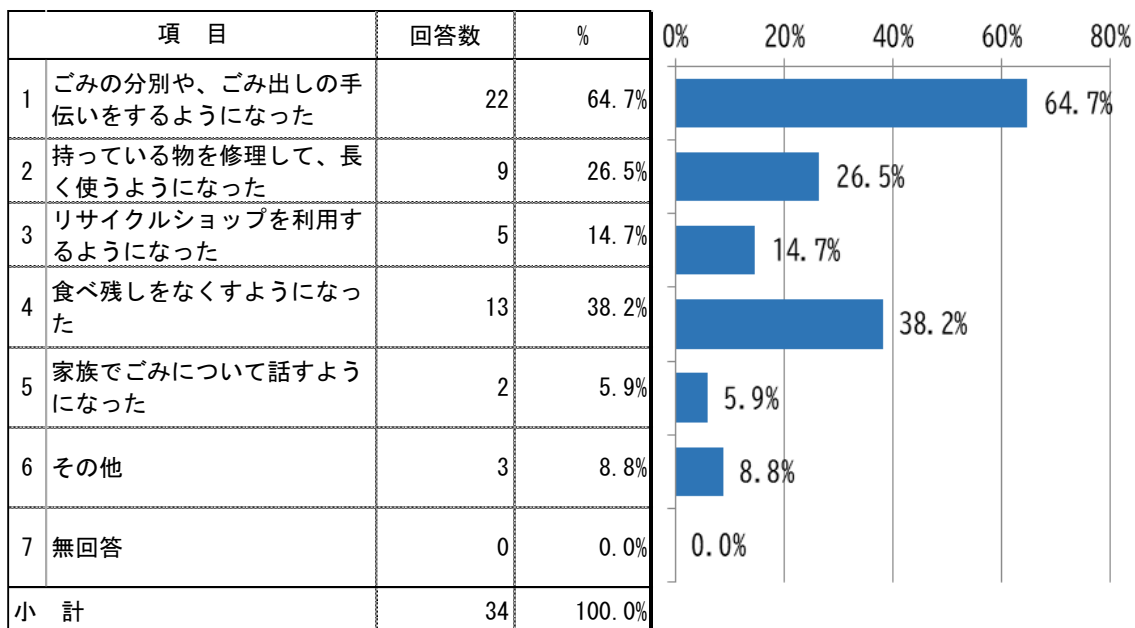


Q17. Q16. で「よく覚えている」とお答えいただいた方は、学習したときの感想を自由にご記入ください。

- ・ごみの分別（4件）
→ごみの分別の仕方を学ぶことができた。等
- ・ごみ削減への意識向上（2件）
- ・ごみの運搬・処理（2件）
→ごみがどのようにして運ばれていくか学ぶことができた。等
- ・埋め立てられていることを初めて知った（1件）
- ・楽しかった・興味深い（5件）
- ・環境問題（1件）
- ・ごみ処理の大変さ（2件）

Q18. Q16. で「よく覚えている」とお答えいただいた方は、ごみについて学んだあと、生活に変化はありましたか。[いくつでも]

「ごみの分別や、ごみ出しの手伝いをするようになった」が64.7%と最も多く、次いで「食べ残しをなくすようになった」が38.2%、「持っているものを修理して、長く使うようになった」が26.5%となっています。



Q19. ごみの減量・資源化に関するアイデアなど、ご意見がありましたら自由に回答ください。

1. ごみを減らす工夫 (13 件)

- 無駄にものを買わない
- 再利用可能なものを使う
- 食べ残しを減らす
- マイバッグ持参
- 使い捨て商品をなくす

2. 意識向上のための取り組み (13 件)

- 学校の授業で環境教育
- ボランティア活動の実施
- ポイ捨て防止の看板設置
- 広報やメディアでごみ問題を周知
- 地域ごとにごみ分別の取り組み
- ごみ処理の現状を伝えるポスター
- 早起きマラソン形式でごみ分別イベント

3. リサイクル・資源化 (11 件)

- リサイクルでお金・ポイントがもらえる
- 資源回収の回数を増やす
- アルミ缶・ペットボトルの回収場所を増やす
- リサイクルのごみ捨て場の設置
- いずれごみをエネルギー化

4. ごみの分別を分かりやすく (9 件)

- 分別方法を分かりやすくする
- ごみ袋に捨てられるものを記載
- 各家庭で分別しやすい袋を設置
- ごみの正しい捨て方を市で教える
- 生ごみの分別方法を地域の人に教える
- ごみの分別に関する講習会の開催

5. フリーマーケットや再利用の促進 (7 件)

- フリーマーケットの開催
- 服や容器を使った再利用アイデア
- ペットボトルなどの容器でおもちゃ作り
- 賞味期限切れ間近の商品を無料配布

6. 技術的なアプローチ (6 件)

- ごみを燃料や発電に活用、ごみを利用した緑化
- 自然に分解される素材の開発
- 異臭のしない環境配慮型ごみ袋の導入

中学生アンケートまとめ

1) 中学生のごみ減量への意識と行動

回答者の約 67%はごみの減量やリサイクルなどのごみ問題への関心を示しています。一方で、約 31%はごみ問題への関心を示していないことがわかりました。

また、調査結果によると回答者の多くは今以上にごみ減量が可能と考えているものの、ごみの減量やリサイクルへの取組を実践しているのはマイバックやマイかごの持参に留まっています。

中学生がごみの問題を理解し、減量に対して行動を実践するためには、繰り返し学習を行い、その日から実践できる取組を体験してもらうことも効果的と考えられます。

2) ごみ出しの現状

ごみの分別については、回答者の約 95%がきちんと分別してごみを排出しています。

しかし、ごみ出しの現状をみると改善の余地はあるため、学習の機会、広報・啓発活動の強化が必要です。

(1) 古紙

新聞、ダンボールや牛乳パック等、いずれにおいても燃やせるごみに排出される割合が高く、特に、菓子やティッシュの箱では約 83%が燃やせるごみとして排出されています。このことから、資源としての排出を推進するため、学習の機会、より一層の広報、啓発活動の強化が必要です。

(2) 缶

飲料用の缶、缶詰や菓子の缶等、いずれにおいても燃やせないごみに排出されている割合が高くなっており、排出方法が概ね遵守されています。

(3) ペットボトル

ペットボトルは、資源ごみに排出されている割合が最も高く、資源として排出されることが普及しています。一方で、「燃やせないごみ」として排出されている割合が 20%以上あることから、より一層の広報・啓発活動の強化が必要です。

(4) その他プラスチック

トレイ、パック等については、容器包装リサイクル法を根拠とした資源としての回収を推進するための広報・啓発活動が必要です。

容器類、キャップ類は、資源として排出する比率が低く、燃やせるごみ、燃やせないごみとして排出する比率が多くなっているため、資源として排出することへの広報・啓発活動の強化が必要です。

(5) 乾電池

回答者の 42%は燃やせないごみとして排出しているものの、燃やせるごみとして排出している回答者がいることから、適正分別について一層の広報・啓発活動の強化が必要です。

(6) その他

パソコン、タブレット、スマホについては、原則として生活環境課、市清掃センター、各総合支所に直接持ち込むこととしていますが、排出する際の多くは「燃やせないごみ」として排出しています。排出方法について広報・啓発活動の強化が必要です。

3) 環境教育

調査結果によると、小学生のときに学習した「ごみはどこへ」の授業をほとんど覚えていない人が過半数となっており、「よく覚えている」が 8.9%にとどまっていることがわかりました。

小学生の時に 1 度学ぶだけではなく、中学生でも改めて繰り返し学習することで、ごみに関する知識、理解が深まるため、改めて学習する機会を設けることが望まれます。